

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/02/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.67	-0.19
JPY/THB	0.2182	-0.0006
USD/JPY	154.34	-0.39
EUR/THB	34.93	-0.10
EUR/USD	1.0379	0.0035
USD/CNH	7.287	-0.024
SGD/THB	24.89	0.02
AUD/THB	21.06	-0.02
USD/INR	87.08	-0.12
USD Index	107.96	-1.03

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.108	-0.019
10Y (THB)	2.309	-0.003
5Y (USD)	4.318	-0.042
10Y (USD)	4.511	-0.044

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,853.3	19.4
WTI (Oil)	72.70	-0.46
Copper	9,150.5	51.5

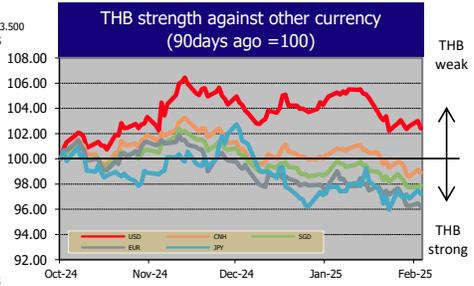
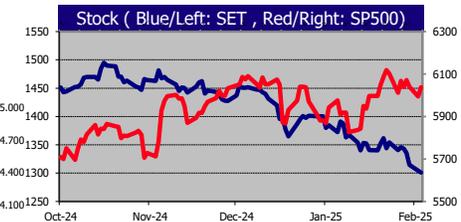
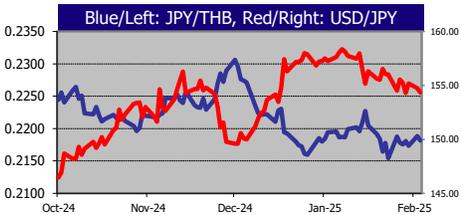
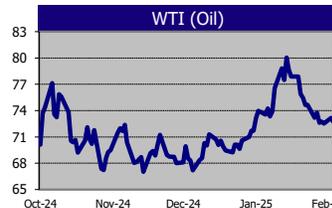
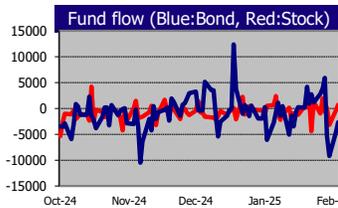
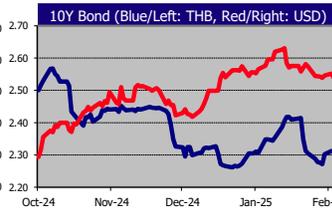
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,301.02	-3.37
NIKKEI (JP)	38,798.37	278.28
DOW (US)	44,556.04	134.13
S&P500 (US)	6,037.88	43.31
SHCOMP (CN)	3,250.60	0.00
DAX(GER)	21,505.70	77.46

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	684	1047.3
Bond net flow	(2,653)	1968.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ台後半で取引を開始。米国が中国に対する追加関税を発動し、直ぐに中国が報復措置を発表する等、貿易戦争激化が懸念される中、ドルパーツは34パーツ手前まで上昇。ただ、ある程度事前に織り込まれていた展開であったか、上昇の勢いは限定的となり、以降はじりじりとオープンと同水準まで戻した。海外時間、米12月JOLT求人件数が市場予想を下回る結果であることが確認され、米金利の低下とともにドル売りが優勢となり、ドルパーツは33パーツ台半ばまで下落。終盤にかけて同水準での推移が継続し、そのまま33.67レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。155円台前半の水準で取引を開始すると、米中の関税措置を巡るヘッドラインに上下する場面が見られるも、155円台前半を中心としたレンジ内での推移に終始。ただ、海外時間、米国労働関連指標の弱い結果に米金利が低下。ドル売り優勢の展開となる中、ドル円も154円台前半まで下落し、154.34レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

足許の相場は、トランプ政権のカナダ、メキシコ、中国への関税に関する動きでボラタイルな状況が続いています。今週は重要な米経済指標が発表される週ではありますが、カナダ、メキシコへの関税延期でリスクオフセンチメントが後退したかと思うと中国へは予定通り発動となりリスクオフが強まるなど関税関連のニュースで予断を許さない展開となっています。ただ、これまでのところ想定されていた政策に対する動きでありそのレベル感の違いはあれども想定外という状況にはなっていないかと思えます。トランプ政権が発表していたアジェンダに沿う限りにおいてはある程度の想定がなされていることから瞬間的な相場変動はあれども長い期間では行っていないような動きになるのではないのでしょうか。それよりも、今後新たな政策が出てきたときの方がインパクトは大きくなる可能性がある点に注意が必要だと考えます。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.

MIZUHO